

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号

68

事業区分	施設等維持管理事業	事務事業評価の履歴				有
事務事業名	社会教育施設改修事業					
予算科目	10 款 5 項 1 目					
予算事業名	社会教育総務費					
総合計画での位置づけ	学習・スポーツ機会を広げる					
担当課	教育委員会	担当課長	久芳 義則			
事業担当者	野中 大貴	一次評価者	大嶋 昌広			
事業の性格	自治事務					
法令根拠等						
事業の対象	町民					
事業の目的	昭和50年代に建築され災害時の避難所として指定されている社会教育施設の改修を行う。利用者の安全安心を守るための改修を行う。					
実施期間	開始年度	平成 24 年度から				
	終了年度	平成 年度まで				
事業の内容	社会教育施設修繕及び改修					
目的達成の指標	社会教育施設において、維持管理を適切に行う。					
	区分年度	単位	29 年度	30 年度	31 年度	32年度
	目標	%	100	100	100	100
	実績	%	85	95		
指標設定の考え方	予算内での最大限の修繕					
事業遂行時懸案事項等	計画外の修繕箇所が多く見受けられる。					
事業実施時懸案事項対応等	設備及び備品等の設置年の調査を行い、修繕及び改修計画表を作成する。					

PLAN(計画)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 222 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	29 年度予算	30 年度予算	31 年度予算	32 年度予算
事務量	① 人工数	0.08	0.08	0.10
	② 人件費単価	7,381	7,350	7,196
	③ 補助事業人件費			
	人件費(①×②-③)	590	588	719
事業費	直接事業費	2,200	1,400	2,000
	人件費	590	588	719
	合 計	2,790	1,988	2,719
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	一般財源	2,790	1,988	2,719
	合 計	2,790	1,988	2,719

事業費計画

(千円)

区分/年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度
目 標	2,200	1,400	2,000	2,000	2,000
実 績	5,471	1,337			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度
青少年ホーム修繕	件			5	5
		3		5	
久山会館修繕	件			5	5
		9		8	
改修工事	件			0	0
		0		0	
その他修繕	件			1	1
		6		0	

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 229 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	29 年度決算	30 年度予算	30 年度決算	
事務量	① 人工数	0.08	0.08	0.10
	② 人件費単価	7,129	7,350	7,187
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	570	588	718
事業費	直接事業費	5,471	1,400	1,337
	人件費	570	588	718
	合 計	6,041	1,988	2,055
財源内訳	国庫支出金		0	
	県支出金		0	
	地方債		0	
	その他		0	
	一般財源	6,041	1,988	2,055
	合 計	6,041	1,988	2,055

実施備忘録

--

自己評価	評価者	野中 大貴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	2	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	2	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

老朽化が進む中において、優先順位を取り決め、緊急性の高いものから修繕を行った。しかし、根本的な解決には至っておらず、改修計画も未定の状態である。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

社会教育施設のほとんどが築30年以上経過しているため老朽化が進んでおり、また照明など製造中止となる器具を多く持っている。全面的に大規模な改修が必要であるが、国庫金などの財源確保が厳しい。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	江上 智恵
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

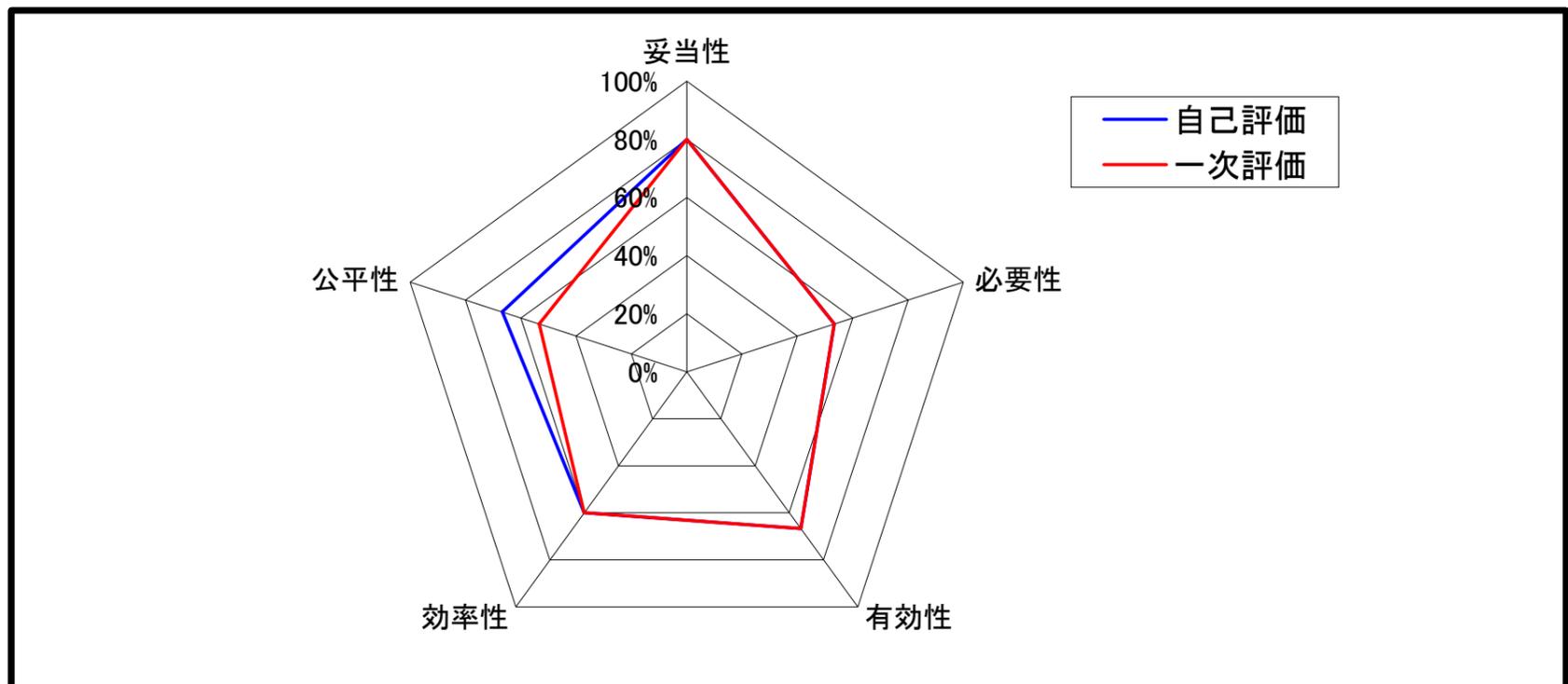
1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	3	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	2	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	2	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		C
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		C
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	1	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 重点化	<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま維持	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 見直し	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> 事業完了	<input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

社会教育施設は全体的に老朽化が進んでおり、現状では不都合がでたところから順次修繕を行う状況である。今後については全体の改修箇所の把握を行い、町民の意見もふまえながら計画的な改修が必要である。

自己評価・一次評価の傾向



二次評価	評価者	久芳 義則
------	-----	-------

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

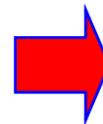
- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

住民の安全を確保するため年間計画を立て随時対応する。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、
 月 日
 までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。
 月 日
 開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

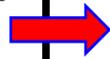
評価終了
 外部評価へ

事務事業の改善案

手段	
内容	

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

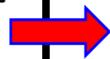
外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> 重点化
<input type="checkbox"/> 現状のまま維持
<input type="checkbox"/> 見直し
<input type="checkbox"/> 廃止
<input type="checkbox"/> 事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	
----	--

経営者会議の評価

--